

所属部課	部長	課長	課長補佐	係長	担当	連絡先
萩市商工観光部 まちじゅう博物館推進課	藤原 章雄	大槻 洋二	吉屋 満	伊藤 智美	吉村 星奈	0838-25-3290
団体名			理事長	副理事長	担当	連絡先
萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会 (事務局 NPO 萩まちじゅう博物館)			伊藤 富之	二宮 勉	山本 明日美	0838-25-3177

件名	萩まちじゅう博物館 萩の景色と人々を見つめ直す冊子 「おたからノート」発行・配布開始のお知らせ
----	---

萩まちじゅう博物館では、このたび、地域に息づく文化や人々の営みに光を当てる冊子『おたからノート | The First Dawn』を制作し、配布を開始しました。

本冊子は、「萩まちじゅう博物館」のこれまでの活動を礎に、“おたからの再発見と共有”の次のフェーズを見据えて制作したものです。

本冊子では、身近な地域の中にある“おたから”の本質をひもときながら、その背景にある人々の思いや取り組みに焦点を当てています。

成果ではなく、「取り組む姿そのもの」に光を当てる

掲載内容では、単なる成果紹介やイベント紹介ではなく、地域のおたからとそれぞれの立場で向き合いながら、活動を続けている人々の姿を丁寧に描いています。

また、「伝承を守ること」と、「新しく楽しむこと」を対立的に捉えるのではなく、それぞれの視点や実践が共存する地域文化の多面性として紹介している点も特徴です。

暮らしの中の価値として再認識し、「自分も関わってみたい」と思える入口に

冊子を通して、市民一人ひとりが地域の文化や暮らしを“自分ごと”として見つめ直し、「自分も関わってみたい」と感じるきっかけとなることを目指しています。

「The First Dawn (はじまりの夜明け)」というタイトルには“何もない”と思っていた景色の中に本来の美しさや価値を見出したとき、新しい未来への光が差し込む——そんな思いを込めています。

本冊子をきっかけに、小さな参加や共感、発信の積み重ねが、「萩まちじゅう博物館」の新たなフェーズである“活用の広がり”を支える土壌となることを期待しています。

タイトル おたからノート vol.1「萩のこれから」

vol.2 萩のおたから interview「浜崎を謳歌する人々ー祭りとともに生きるまちー」

サイズ A5(A3 十字折り) カラー8P 印刷部数 各 2,000 部

配布場所 萩市役所、萩博物館、萩・明倫学舎、萩図書館、萩市内外のカフェ、ショップ、ゲストハウス等

公開HP 萩まちじゅう博物館おたからウェブサイト www.city.hagi.lg.jp/site/machihaku/

「萩のおはなし」メニューから WEB 版の閲覧も可能



発行 萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会(事務局:NPO 萩まちじゅう博物館)

編集・執筆・写真 特定非営利活動法人 aaiine (松田滯衣菜、吉岡風詩乃)

※この冊子の発行は、文化庁文化芸術費補助金(地域文化財総合活用推進事業)の補助を受けています。

<内容>

おたからノート vol.1 「萩のこれから」

このまちの“これから”って、なんだろう。

地域のこれからの考えるトークイベント『萩のこれから』を特集。前半では、登壇者とともに参加した「萩まちじゅう博覧会」の体験プログラムの様子を掲載しています。

“語る前に、味わった時間”

言葉で語り合う前に、実際に地域の風景や時間を“味わった”体験を通して、それぞれが感じたことや、まちとの向き合い方を描いています。

後半では、トークイベント当日の内容を単なる記録としてまとめるのではなく、その場で共有された「視点」や「考え方」のエッセンスを抽出しながらレポートしています。

対話そのものを一冊に

地域の未来について、誰かが答えを示すのではなく、それぞれの立場や感覚を持ち寄りながら対話を重ねていく——。そんな時間そのものを、一冊の中に残しています。



おたからノート vol.2 萩のおたから interview 「浜崎を謳歌する人々ー祭りとともに生きるまちー」

浜崎の夏を彩る二つの祭り、「御船謡」と「踊らにヤソソソ」を特集しています。

「守る」と「楽しむ」

県指定民俗文化財として受け継がれてきた「御船謡」では、文化を守り続けてきた方々の思いや、次の世代へつないでいくための試行錯誤に焦点を当てています。

一方、「踊らにヤソソソ」は、「このまちの人たちと楽しいことがしたい」という思いから始まった、新しい盆踊りです。

世代を超えて人が集まり、一緒に汗をかき、無心に踊る時間の中に生まれる、地域とのつながりや、萩らしいあたたかな関係性を描いています。

祭りを通して見えてくる、まちの輪郭

本冊子では、「伝統を守ること」と「新しい文化を楽しむこと」を対立的に捉えるのではなく、どちらも地域を形づくる大切な営みとして紹介しています。

祭りを通してまちの輪郭をたどっていく中で、読者自身の暮らしや地域との思わぬ接点を見つめ直すきっかけとなることを目指しています。



記者発表（配付）資料

令和8年7月21日

所属部課	課長	係長	担当	連絡先
萩市保健部健康増進課	神崎公克	大賀陽世	西原理恵	0838-26-0511

件名	萩市の食育を知ろう！ “萩市の食育を支える会”活動展示会を開催します
----	---

朝ごはんメニューコンテスト等を主催している「萩市の食育を支える会※」の活動を広く周知する一環として、下記のとおり、これまでの食育活動をまとめた展示会をサンリブ萩にて開催しますのでお知らせします。

記

1. 目的

昨年度、農林水産省による“食育活動表彰”において表彰された「萩市の食育を支える会」の取組を、「朝ごはんメニューコンテスト」も含めて多くの市民に知ってもらうとともに、朝ごはんの大切さや地産地消を伝える機会とする。

2. 日程

令和8年7月27日（月曜）～8月12日（水曜） 午前9時～午後8時

3. 会場

サンリブ萩店（萩市大字唐樋町 2-4）

4. 内容

○ パネル等の展示

コンテストやコンテストに係る多くの取組、過去の受賞レシピ等をパネルにして掲示

○ 受賞レシピの配布



令和7年度 展示の様子（表面）



令和7年度 展示の様子（裏面）

5. その他

● ※萩市の食育を支える会とは

「萩市食育推進計画」の推進にあたり、市民が生涯にわたって健全な心身を培い豊かな人間性を育むため、家庭、学校、保育所、生産者を含む農林漁業者や各種団体など、地域住民すべてで連携を取りながら具体的な推進に取り組むことを目的に、平成24年7月より活動。食育推進の中心的な組織として位置付け、食や人に関わる22団体が他団体と情報・意見交換を行う中で、さらに効果的な食育活動が行えるよう連携している。

令和6年度に農林水産省主催「第8回食育活動表彰」において、ボランティア部門〈食育推進ボランティアの部〉で消費・安全局長賞を受賞。



特別展示

萩市の子どもの 頑張りを見よう

レシピを考えて受賞するだけで
終わらないのが萩市の食育！
たくさんの活躍場面をご紹介します。



特別展示

萩市の 食育を知ろう

朝ごはんメニューコンテスト
だけじゃない！萩市のさまざま
な食育をご覧ください。



萩市の食育
見て知って

夏休み特別企画

展 示 会

無料配布

受賞レシピを 作ってみよう

12年分の受賞作品は、なんと
129レシピ！
ご自由にお持ち帰りください。

13年続いている「朝ごはんメニューコンテスト」
をはじめ、萩市で取り組んでいる食育活動を
パネルや写真を使って紹介するよ！



7月27日(月) >> 8月12日(水)

in サンリブ萩店

FOOD EDUCATION IN HAGI CITY

萩市の食育を支える会
事務局：萩市健康増進課

お問い合わせ kenkou@city.hagi.lg.jp
☎ 0838-26-0511



記者発表（配付）資料

令和8年7月22日

所属部課	局長	課長	担当	連絡先
萩市教育委員会 教育政策課	岸田 尚之	相 央多	渡辺 耶呼	0838-25- 3141

件 名	寄付受納式について（日本プロスपीカー協会 山口支部）
-----	--------------------------------

このたび一般財団法人日本プロスपीカー協会山口支部から、中学生に向けた書籍をご寄贈いただくことになりました。つきましては、下記のとおり寄付受納式を行いますのでお知らせします。

記

1 日 時 令和8年7月27日（月）午後4時30分～午後5時

2 場 所 萩市役所2階 市長応接室

3 出席者 一般財団法人日本プロスपीカー協会山口支部

支部長 金子聖司 様

萩市側 萩市長 ほか

4 内 容

（1）寄付者 一般財団法人日本プロスपीカー協会山口支部

（2）寄付の内容 書名『13歳から育む巨富を築く思考法』～一生役立つ未来を
拓く教科書～

13冊（萩市内中学校各1冊）

5 備 考

（1）一般財団法人日本プロスपीカー協会（JPSA）について
選択理論心理学を基にした「いじめ・差別のない、明るい社会づくり」を

目指し、「人間関係」と「目標達成」をキーワードに、教育活動を通じて社会貢献を目指す団体。地域・学校・企業において良好な人間関係づくりや主体的な生き方を伝える活動を行う。

(2) 今回の寄付の経緯

山口県教育庁義務教育課との連携のもと、山口県内の全中学校へ書籍を寄贈するプロジェクトを計画し、この度、本趣旨を萩市教育委員会と協議の上、萩市の教育支援の一助として書籍の寄付が決定した。

(3) 書籍紹介

『13歳から育む巨富を築く思考法』～一生役立つ未来を拓く教科書～
不透明な時代を生き抜く子どもたちに必要な「心の土台」を育む1冊

- ・自ら考える力：溢れる情報に流されず、自分の価値観で判断する力
- ・夢や目標を持つ力：未来に希望を持ち、逆算して今を生きる力
- ・主体的に人生を切り拓く姿勢：環境のせいにせず、自らの選択で人生を変えていく姿勢

これらを中学生にもわかる言葉で伝えており、萩市の学校教育が目指す「生きる力」の育成を補完する内容

記者発表（配付）資料

令和8年7月22日

所属部課	部 長	課 長	室 長	担 当	連絡先
萩市商工観光部 産 業 政 策 課 企業誘致推進室	藤原 章雄	大久保 成彦	二宮 大輔	大山 蒼一郎	0838-25-3811

件 名	萩市内 IT 企業訪問バスツアーの開催について
-----	-------------------------

市では、市内 IT 企業の魅力を伝え、IT 業界の多様な働き方や企業文化を理解する機会を提供し、IT 企業の認知度を高めるだけでなく、将来 U・I ターン就職の促進や IT 人材の育成・確保につなげることで、地域全体の活性化を目指しています。

この度、高校生以上の方を対象に、実際の職場環境や多様な働き方が体験できる市内の IT 企業 6 社を 1 日で巡る「バスツアー」を開催いたしますので、お知らせします。

記

- 開催日程 令和8年7月29日（水）午前9時～午後5時
- 集合場所 萩・明倫学舎3号館2階 交流室（大）
- 解散場所 萩・明倫学舎駐車場
- 対 象 者 高校生以上
- 参 加 費 無料
- 参加者数 33名（令和8年7月22日現在）
※一般1名、高校生27名、大学生1名、教員2名、保護者2名
- 訪問企業 6社
- スケジュール
08：45～09：00 受付（萩・明倫学舎3号館2階 交流室（大））
09：00～09：05 ガイダンス
09：10～09：40 萩・明倫学舎オフィス×3社合同説明会
① （株）PHONE APPLI
② （株）バリューアップジャパン
③ エイチ・シー・ネットワークス（株）
09：45～10：35 萩・明倫学舎オフィス×3社オフィス見学
11：10～11：35 ④ （株）MDS（椿東）
12：40～13：55 交流ランチ（須佐湾エコロジーキャンプ場で BBQ）
14：25～14：50 ⑤ （株）データロジック（江崎）
16：00～16：25 ⑥ （株）ネットケアサービス（椿東）
16：25～17：00 修了式およびアンケート・解散
- 主 催 萩グローバル IT 人材育成協議会



出展：国土地理院「地理院地図」

■各社紹介



(株) PHONE APPLI

萩・明倫学舎 4 号館

人々がいきいきと働く社会を実現することを目指し、人と組織のつながりを起点に、より良い従業員体験価値の創出に取り組むクラウドサービスを開発・提供しています。



(株) バリューアップジャパン

萩・明倫学舎 4 号館

企業の情報セキュリティ向上を目的として、ISO の認証取得支援を行っている会社です。ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）やクラウドセキュリティの支援が得意です。また地元地域の ICT 支援などにも力を入れています。



エイチ・シー・ネットワークス (株)

萩・明倫学舎 4 号館

1981 年創業の元日立グループ IT 企業です。システムインテグレーターとして培った技術力・経験をもとに安心・安全・快適な情報社会の発展に取り組んでいます。2024 年 7 月に明倫学舎に「萩開発センタ」を開所し、セキュリティに特化した自社製品の開発を進めています。





(株) MDS

萩市椿東 2 9 8 4

IT コンサルティングやプロジェクト管理、ネットワーク設計・構築、システム運用、IT 機器の導入支援などを全国で展開。AI・ドローン・映像配信事業や事業承継プロジェクトにも取り組む総合 IT サービス企業です。



(株) データロジック

萩市江崎 2 5 - 1

鉄骨専用 CAD を中心にソフトウェアを開発・販売しています。北海道から沖縄まで、3,000 社を超える企業に導入。誰もが使えるソフトを開発するために、お客様の要望を吸い上げシステムエンジニアが創意工夫しています。



(株) ネットケアサービス

萩市椿東 2 2 9 0 - 1

高度なネットワーク技術とアプリ開発技術で、お客様の「つながる」を支えています。萩市から全国をサポートする他、子供プログラミング教室などを通じて地域貢献にも取り組んでいます。





屋食BBQ付き!

無料

萩市内IT企業 訪問バスツアー



HAGI_TECH JOURNEY2026

2026年
7月29日(水)

9:00~17:00

(1日ツアー)



『6社』を訪問!

萩市内のIT企業をバスで訪れ実際の職場環境や多様な働き方を体験する1日ツアーです。

自分に合った働き方を探してみませんか?

申込方法 QRコードを読み取り、
フォームに入力してお申込みください。



申込締切 7月17日(金)

主催

萩グローバルIT人材育成協議会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510番地 (萩市企業誘致推進室内)

☎ 0838-25-3811 ☎ syoukou@city.hagi.lg.jp



TIME TABLE

DATE: 7/29(WED)

8:45- 9:00 受付 /萩・明倫学舎3号館2階 交流室 (大)

9:00- 9:05 ガイダンス

9:10- 9:40 萩・明倫学舎オフィス×3社合同説明会
/萩市江向602 (萩・明倫学舎3号館2階 交流室 (大))



📍 (株)PHONE APPLI



📍 (株)バリューアップジャパン



📍 エイチ・シー・ネットワークス(株)



9:45-10:35 萩・明倫学舎オフィス×3社オフィス見学
/萩市江向602 (萩・明倫学舎4号館2階)

11:10-11:35

(株)MDS
/萩市椿東2984



12:40-13:55

BBQ (交流ランチ)
/萩市須佐787 (須佐湾エコロジーキャンプ場)

14:25-14:50

(株)データロジック
/萩市江崎25-1



16:00-16:25

(株)ネットケアサービス
/萩市椿東2290-1



16:25-17:00

修了式およびアンケート・解散 (17時)
解散場所/萩市江向602 (萩・明倫学舎駐車場)



主催

萩グローバルIT人材育成協議会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510番地 (萩市企業誘致推進室内)

☎ 0838-25-3811 ✉ syoukou@city.hagi.lg.jp



記者発表（配付）資料

令和8年7月22日

所属部課	部 長	課 長	班 長	担 当	連絡先
萩市総合政策部 企画政策課	肌野 次雄	谷野 芳之	村田 直之	上野 麻美	0838-25-3102

件 名	令和8年度萩市総合戦略推進委員会の開催について
-----	-------------------------

市では、令和6年度末に「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、多様な政策や具体的な目標・取組を掲げた基本計画である「第3期萩市総合戦略」を策定し、令和7年度から令和9年度までの3か年計画として、萩の創生に取り組んでいます。

この総合戦略に掲げた取組について、事業の進捗や効果を毎年検証し、市民や有識者で構成される萩市総合戦略推進委員会等で、幅広い意見の聴取を行っています。

この度、令和7年度に実施した萩市総合戦略に掲げる取組の効果検証に対する意見聴取のため、下記のとおり、令和8年度萩市総合戦略推進委員会を開催しますのでお知らせします。

記

○日 時 令和8年7月27日（月曜日） 午前10時～午前11時30分

○場 所 萩市役所2階 大会議室

○内 容 第3期萩市総合戦略並びに地方創生交付金及び地域少子化対策重点推進交付金の効果検証について

○委員等 別添名簿のとおり

萩市総合戦略推進委員会委員等名簿

【委員】

※敬称略・順不同

	分野	所属	役職等	氏名
1	産業	萩商工会議所	会頭	山縣 賢一郎
2	産業	(一社)萩市観光協会	会長	阿川 仁海
3	産業	山口県農業協同組合萩統括本部	統括本部長	田中 操
4	産業	山口県漁業協同組合はぎ統括支店	運営委員長	長岡 利憲
5	産業	阿武萩森林組合	代表理事組合長	金子 栄一
6	産業	萩ブランド協同組合	理事長	田村 充正
7	産業	萩温泉旅館協同組合	理事長	吉村 龍一郎
8	産業	萩・阿西商工会	会長	吉松 利之
9	教育	至誠館大学	事務局長	田中 裕
10	金融	山口銀行萩支店	支店長	住宮 一人
11	金融	萩山口信用金庫萩支店	支店長	兼本 康正
12	労働	連合山口中部地域協議会萩地区会議	幹事	波田 直明
13	メディア	NHK山口放送局	局長	森山 真彦
14	メディア	萩テレビ株式会社	代表取締役	武安 義博
15	デジタル	株式会社ネットケアサービス	代表取締役社長	金子 竜二
16	住民	萩市社会福祉協議会	会長	小林 正史
17	住民	萩市児童クラブ連絡協議会	会長	小野 しのぶ
18	住民	萩市PTA連合会	会長	田村 覚志
19	住民	(一社)萩青年会議所		津村 智彦
20	住民	特定非営利活動法人萩元気食の会	理事長	岡野 芳子
21	住民	特定非営利活動法人萩市民活動ねっと	理事長	槌屋 幸子
22	住民	萩LOVE	副代表	山口 泉
23	住民	川上地域コミュニティ協議会	会長	大田 忠男
24	住民	田万川ふるさとづくり協議会	会員	末益 絵梨
25	住民	むつみ地域事業懇話会	委員	伊藤 美智江
26	住民	須佐地域ふるさとづくり協議会	会長	石田 憲雄
27	住民	佐々並婦人会	会員	藤家 幸子
28	住民	紫福地区社会福祉協議会	理事	水津 信治

【参与】

	分野	所属	役職等	氏名
1	行政	山口県萩県民局	局長	宮本 優蔵
2	行政	萩公共職業安定所	所長	竹杉 朋之

記者発表（配付）資料

令和8年7月22日

所属部課	局 長	局 次 長	担 当	連絡先
萩市議会事務局	須 郷 誠	大田 泰之	横山晋太郎	0838-25-3144

件 名	萩市議会 9 月定例会会期日程について
-----	---------------------

このことについて、本日開催された議会運営委員会において、萩市議会 9 月定例会の会期日程が確認されましたので、別紙のとおりお知らせします。

令和 8 年萩市議会 9 月定例会日程（案）

令和 8 年 9 月 2 日（水曜日）から 9 月 25 日（金曜日）までの 24 日間

日	曜日	開 議	日 程
9 月 2 日	水	10 : 00	① 会期の決定 ② 諸報告 ③ 議案上程 (全員協議会)
3 日	木	10 : 00	議案質疑、委員会付託
4 日	金	休 会	
5 日	土	休 会	
6 日	日	休 会	
7 日	月	10 : 00	一般質問
8 日	火	10 : 00	一般質問
9 日	水	10 : 00	一般質問
10 日	木	休 会	10 : 00 常任委員会（総務・教育民生・経済建設）
11 日	金	休 会	10 : 00 常任委員会（予算決算）一般会計決算
12 日	土	休 会	
13 日	日	休 会	
14 日	月	休 会	10 : 00 常任委員会（予算決算）一般会計決算
15 日	火	休 会	10 : 00 常任委員会（予算決算）一般会計補正予算
16 日	水	休 会	常任委員会（予備日）
17 日	木	休 会	
18 日	金	休 会	
19 日	土	休 会	
20 日	日	休 会	
21 日	月	休 会	〔敬老の日〕
22 日	火	休 会	〔国民の休日〕
23 日	水	休 会	〔秋分の日〕
24 日	木	休 会	
25 日	金	10 : 00	委員長報告、質疑・討論・表決

- ・議 案 発 送 8 月 2 1 日（金）
- ・一般質問通告締め切り 8 月 2 4 日（月）正午
- ・議案質疑通告締め切り 8 月 3 1 日（月）正午
- ・議会運営委員会 8 月 3 1 日（月）午後 3 時から

記者発表（配付）資料

令和8年7月22日

所属部課	部長	課長	班長	副班長	担当	連絡先
萩市総合政策部 萩暮らし応援課	肌野 次雄	上田 知由	蜷川 大介	堀 理恵子	植田 浩	0838-25-3356

件 名	短期間の協力隊研修生を募集します！ ～地域おこし協力隊インターンの募集について～
-----	---

市では、地域外の人材を活用し、地域の活力を促進するとともに、その人材の定住・定着を図るため、「地域おこし協力隊」を配置しています。

隊員として実際に着任する前に、活動地域や活動内容についての理解を深めてもらうことを目的に、地域おこし協力隊インターン制度を取り入れています。

自然遺産や豊富な農林水産物に恵まれた萩市で、新しい視点から萩の魅力の発信や地域活動に取り組んでいただけるような「地域おこし協力隊研修生（インターン）」を全国から募集します。

1. 活動内容

以下の（１）～（８）の活動の内、いずれかの活動に取り組みます。

（１）地域と共に、萩城下町の魅力を未来へつなぐ活動

○支援団体：株式会社CASA

○活動地域：萩地域

○活動内容

- ・城下町の文化資源を活かした観光促進
- ・インバウンドを意識した関係人口の創出
- ・城下町を中心としたネットワークの強化
- ・空き家活用の促進 等

○求める人物像

- ・地域の人と関わることが好きな方
- ・歴史や文化のあるまちに魅力を感じる方
- ・新しい挑戦をしてみたい方
- ・海外向け SNS 発信や、写真、動画の撮影、編集が好きな方

(2) 「美人の湯」阿武川温泉を中心とした観光事業に関する活動

○支援団体：有限会社アクアグリーン川上

○活動地域：川上地域

○活動内容

- ・温泉施設や宿泊施設の運営補助
- ・施設利用者や地域住民との交流
- ・施設や地域の魅力の発掘
- ・SNS 等を活用した情報発信 等

○求める人物像

- ・人と関わることが好きな方
- ・地方へ移住して新しい暮らしを始めてみたい方
- ・観光や地域づくり、情報発信に興味のある方

(3) 萩の暮らしと、世界から訪れる人をつなぐ活動

○支援団体：萩市ふるさとツーリズム推進協議会

○活動地域：萩市全域

○活動内容

- ・ホームステイ受入業務
- ・情報発信（SNS 等）による活動促進
- ・新規ホストファミリーの開拓、ホストファミリーとの意見交換などコミュニティ力の醸成 等

○求める人物像

- ・英語を使いたい方
- ・地域の人と関わりたい方
- ・観光や交流の現場から、自分の生業を探したい方

(4) 農業を軸とした地域活性化及び「稼げる移住就農モデル」の実践

○支援団体：山口あぶトマト部会 高俣支部

○活動地域：むつみ地域

○活動内容

- ・ 農業研修を通じた、夏秋トマト栽培技術、農業経営ノウハウの習得
- ・ 農業や農産物の魅力を発信するPR活動
- ・ 地域の農業担い手確保に向けた取組への参加
- ・ 地域活性化に資する取組への参画 等

○求める人物像

- ・ 畑から始まる、新しい働き方に興味がある方
- ・ 未経験でも学ぶ意欲があり、コツコツと継続して仕事に取り組める方
- ・ 体を動かす仕事が好きで、屋外作業に取り組める方

(5) 須佐エディター ～地域と人をつなぎ、動かす活動～

○支援団体：須佐おもてなし協会

○活動地域：須佐地域

○活動内容

- ・ 地域の観光振興・産業振興の情報発信
- ・ 地域内の事業者や作り手、来訪者などをゆるやかに繋ぐ活動
- ・ 隊員自身の興味や得意分野を生かし、新しい企画や協働プロジェクトを育てる活動

○求める人物像

- ・ 人と話すこと、人を知ることが好きな方
- ・ 地域の「面白い」を見つけ、自分なりの表現で伝えてみたい方
- ・ 「完成された地域」より、「一緒につくる地域」に魅力を感じる方

(6) トマトを使った新商品を開発して地域を元気にする活動

○支援団体：萩アグリ株式会社

○活動地域：田万川地域

○活動内容

- ・農業に興味を持つ地域住民を増やす体験イベントの企画・運営。
- ・萩アグリの特産品を使用した新しい商品の企画・開発。
- ・道の駅「ゆとりパークたまがわや、隣接する「田万川温泉 憩いの湯を活用し、地域と人を結びつけるイベントの企画・運営。
- ・空き家をリノベーションし、人々が集える場所を創設し、地域に継続的な活力を生み出す活動。
- ・上記のミッションを通じ、定住または関係人口の創出を目指す 等

○求める人物像

- ・商品開発に興味がある方
- ・イベントの企画・運営に興味がある方
- ・将来的に起業や独立も視野に入れている方

(7) 有人国境離島でチャレンジ「稼げる移住就農モデル」の実践

○支援団体：見島きゅうり部会

○活動地域：見島地域

○活動内容

- ・農業研修を通じた、きゅうり栽培技術、農業経営ノウハウの習得
- ・見島の農業や農産物の魅力を発信するPR活動
- ・農業を軸とした見島の活性化 等

○求める人物像

- ・農業に興味がある方
- ・島暮らしに興味がある方
- ・「稼げる移住就農モデル」を目指してみたい方

(8) 国指定天然記念物である見島牛の保存及び見島の活性化に関する活動

○支援団体：見島牛保存会

○活動地域：見島地域

○活動内容

- ・天然記念物である見島ウシ産地の次世代への継承
- ・持続可能な飼養体制の構築
- ・耕作放棄地の有効活用による地域活性化 等

○求める人物像

- ・動物が好きな方
- ・島暮らしに興味がある方
- ・自然の中で働きたい方
- ・地域とのつながりを大切にしたい方

2. 募集人員

4名

3. 身分

萩市地域おこし協力隊研修生（インターン）として委嘱（雇用関係はありません）

4. 委嘱期間

令和8年9月1日から9月30日までの内、2週間以上1か月以内

5. 応募条件 ※次の要件をすべて満たす方

(1) 次の①・②のいずれかに該当する方

① 応募時点で3大都市圏をはじめとする都市地域等（詳しくはお問い合わせください）に住民票を有する方

② 他地域で地域おこし協力隊員として2年以上活動し、かつ、解職から1年以内の方

(2) 今年度の萩市地域おこし協力隊への応募を検討している方

(3) 普通自動車運転免許を有する方（実際に運転ができる方）

(4) パソコン（ワード、エクセル、インターネット等）の一般的な操作ができる方

(5) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

(6) 地域住民とコミュニケーションを図りつつ、職務内容に意欲的に取り組める方

6. 活動条件等

(1)活動時間 原則として1日7時間45分(土・日・祝日勤務あり)

(2)待 遇 社会保険・厚生年金・雇用保険なし

(3)そ の 他

① 期間中の活動に対する報酬はありません。

② 以下についてはご自身で手配していただきます。

・インターン期間中の住居又は宿泊施設

・活動及びインターン期間中の生活で使用する車両

・その他活動及びインターン期間中の生活に必要な道具、作業着等

③ ②について インターン期間中に負担した費用に対して補助金を支給します。

※補助対象経費の実支出額を合計して得た額とし、インターン活動日1日当たり12,000円を上限。

※支給要件有(詳細はおたずねください)

④ 自身または他者への損害やインターンシップ先での破損等の対応のため、個人の責任において、保険(傷害保険・賠償責任保険)の加入を推奨。

7. 応募受付期間

令和8年7月14日(火)から8月12日(水) 午後5時必着

8. 応募方法・選考方法等

(1)応募書類

以下の書類を応募先へ提出

○萩市地域おこし協力隊インターン申込書 ※所定様式

○住民票または住民票記載事項証明書

(2)選考方法

① 第1次選考(書類選考) 応募書類をもとに書類選考を行います。

② 第2次選考(面接) 書類選考通過者を対象にオンライン面接を実施します。

(3)その他

申込書及び募集要項は、萩市公式ホームページからダウンロード可



9. 問い合わせ・応募先

〒758-8555 萩市大字江向510番地

萩市総合政策部萩暮らし応援課地域振興班

TEL:0838-25-3356 FAX:0838-26-3803 E-mail: teijyu@city.hagi.lg.jp

10. その他

地域おこし協力隊(11期生)の募集はこちらから



【萩市地域おこし協力隊の過去の採用状況】

- ・平成27年度 8名配置
- ・平成28年度 8名配置
- ・平成29年度 2名配置
- ・平成30年度 8名配置
- ・令和元年度 5名配置
- ・令和2年度 8名配置
- ・令和3年度 6名配置
- ・令和4年度 配置なし
- ・令和5年度 3名配置
- ・令和6年度 1名配置
- ・令和7年度 3名配置

(累計52名：現役5名、退任後市内定住者32名、転出者15名)

※令和8年6月1日時点

記者発表（配付）資料

令和8年7月23日

所属部課	局 長	課 長	班 長	担 当	連絡先
萩市上下水道局 総務課	木村 宏	後藤 利幸	末永 洋祐	厚東 満弘	0838-25-3152

件 名	令和8年度第2回萩市上下水道事業審議会の開催について
-----	----------------------------

萩市の上下水道事業のこれまでの取り組みを振り返り、今後の課題や改善点について議論し、市民の皆様により良いサービスの提供を目指すことを目的に開催するものです。

1. 日 時 令和8年7月30日（木曜日） 午後2時～（2時間程度）
2. 場 所 萩市総合福祉センター 1階 多目的ホール
3. 次 第 議事「水道料金及び下水道使用料改定に対する意見のとりまとめについて」
4. 出席者 萩市上下水道事業審議会委員
 - ・朝位 孝二 会長 ：山口大学大学院創生科学研究科教授
 - ・佐藤 佳邦 副会長：山口大学経済学部准教授
 - ・尾河 あおい 委員 ：萩商工会議所女性会会長
 - ・岩田 直子 委員 ：萩消費生活研究会会長
 - ・山本 真琴 委員 ：社会福祉法人萩市社会福祉協議会事務局長
 - ・吉村 龍一朗 委員 ：萩温泉旅館協同組合理事長
 - ・松村 勇希 委員 ：一般社団法人萩青年会議所専務理事
 - ・渡部 弥寿江 委員 ：萩阿武商工会統括課長
 - ・横山 清美 委員 ：（萩・阿西商工会）川上農林産物直売所代表萩市
 - ・上下水道局 局長 木村 宏 ほか

記者発表（配付）資料

令和8年7月23日

所属部課	所 長	地域調整監（担当）	連絡先
萩市むつみ総合事務所	豊田 謙次郎	大田 照樹	08388-6-0211

件 名	萩市むつみ地域ロビーコンサートの開催について
-----	-------------------------------

地域の皆さまに親しまれる明るい総合事務所を目指し、昨年に引き続き、むつみ地域ロビーコンサートを開催いたしますので、お知らせします。

- 1 開催日時 令和8年8月19日（水） 午前11時30分～正午
- 2 会 場 むつみコミュニティセンター（高俣公民館）
- 3 出演者 きんりょうりゅう たいしょうご あいしゅんかい
琴凌流 大正琴 愛春会

【琴凌流 大正琴 愛春会】プロフィール

毎月2回、会員20名が中央公民館で練習し、地区や施設などを訪問して演奏を披露している。
（当日は、11名が参加予定）



- 4 曲 目 赤とんぼ、あざみの歌、古城、北国の春、あゝ人生に涙あり
人生いろいろ、帰ってこいよ、炭坑節
- 5 そ の 他 同日開催の行事（むつみコミュニティセンター内）
 - ・10:00～11:30「吉部・高俣公民館学級」（老人作業所）
 - ・13:00～14:00「阿武萩和牛共進会・褒賞授与式」（多目的ホール）

記者発表（配付）資料

令和8年7月24日

所属部課	事務局長	課長	担当	連絡先
萩市教育委員会 文化・生涯学習課	岸田 尚之	岡村 卓司	林 修司	0838-25-3511

件名	令和8年度萩市人権を考える市民セミナーの開催について
----	----------------------------

萩市の人権教育をより効果的に推進するため、地域の実情に即して実践できる指導者の育成及び多くの市民の人権意識の向上を図ることを目的に、下記のとおり人権を考える市民セミナーを開催しますので、お知らせします。

記

1 日時・場所

令和8年7月28日（火曜日） 【萩市民館 小ホール】
令和8年7月31日（金曜日） 【萩市総合福祉センター 多目的ホール】
令和8年8月 3日（月曜日） 【萩市総合福祉センター 多目的ホール】
令和8年8月 5日（水曜日） 【萩市総合福祉センター 多目的ホール】

計4回

いずれも 午後2時～午後4時（受付 午後1時30分～）
※オンライン会場 別紙チラシのとおり

2 対象者

市民、教職員、市職員等
※当日参加可

3 内容（別紙チラシのとおり）

7月28日 犯罪被害者と家族の問題
7月31日 部落差別（同和問題）
8月 3日 外国人問題
8月 5日 障害者問題

4 定員

各回150名程度

5 参加費：無料

6 主催

萩市、萩市教育委員会



令和8年度 萩市人権を考える 市民セミナー

主催：萩市、萩市教育委員会

地域・職場・学校等で人権教育を推進する立場の方は、積極的な受講をお願いします。
また、このセミナーは、萩市の人権教育をより効果的に推進するため、どなたでも受講できます。

7/28
(火)

犯罪被害者と家族の問題

会場：萩市民館小ホール、オンライン会場

犯罪被害者と家族のグリーフ（喪失）

グリーフサポートやまぐち 代表 京井 和子

7/31
(金)

部落差別（同和問題）

会場：総合福祉センター多目的ホール、
オンライン会場

新しい人権に着目した人権教育のカリキュラム開発

山口短期大学 教授 加藤 浩久

8/3
(月)

外国人問題

会場：総合福祉センター多目的ホール、
オンライン会場

遠くの親戚より近くの外国人！「やさしい日本語」から始めるこれからの
地域づくり～外国人に「選ばれる街」になるために、今日からできること～

学校法人さくら国際学園 専門学校さくら国際言語学院下関校
日本語教師 恵谷 依子

8/5
(水)

障がい者問題

会場：総合福祉センター多目的ホール、
オンライン会場

障害とは何か ～障害者基本法・障害者権利条約をふまえて～

山口県立大学社会福祉学部社会福祉学科 准教授 勝井 陽子

申込方法

【お申込み期限】7月13日（月）まで

当日参加可

【お申込み先】下記①～③のいずれかの方法で、萩市教育委員会文化・生涯学習課へ

①〔電 話〕0838-25-3511

②〔二次元コード〕→→→

③〔メール〕gk07@city.hagi.lg.jp



オンライン配信について

各地域（川上・田万川・むつみ・須佐・旭・福栄・大島・見島）にも下表の日程で配信いたします。申込の際に、希望される受講場所をご指定ください。

なお、オンラインで受講される場合は、以下の2点について予めご了承ください。

- ・各地域の会場に、手話・要約筆記がないこと
- ・申込がない場合、その地域でのオンライン開設を行わないこと

地 域	オンライン開設日				会 場
	7/28	7/31	8/3	8/5	
川上地域	○	○	○	○	川上総合事務所 第1会議室
田万川地域	○	○	○	○	田万川総合事務所2階 大会議室
むつみ地域	○	○	○	○	むつみ総合事務所 会議室
須佐地域	○	○	○	○	須佐総合事務所3階 大会議室
旭地域	○	○	○	○	旭マルチメディアセンター 中会議室
福栄地域	○	○	○	○	ふくえ〜る 大会議室
大 島	○	○	○	○	大島公民館 小会議室 ※8/5のみ大会議室1で実施
見 島	○	○	○	○	見島公民館

記者発表（配付）資料

令和8年7月24日

所属部課	部長	課長	班長	副班長	担当	連絡先
萩市総合政策部 萩暮らし応援課	肌野 次雄	上田 知由	蜷川 大介	堀 理恵子	植田 浩	0838-25-3356

件 名	～あなたの「やりたい」を萩のチカラに～ 令和8年度「萩市地域おこし協力隊員」（11期生）の募集について
-----	--

市では、地域外の人材を活用し、地域の活性化を促進するとともに、その人材の定住・定着を図るため、「萩市地域おこし協力隊」（11期生）を募集しますので、お知らせします。

1. 募集人員 6名
2. 募集期間 令和8年9月1日(火)～令和8年12月23日(水)午後5時必着
3. 任 期 令和9年6月1日～令和10年3月31日(着任日は応相談)
※活動に取り組む姿勢・成果等を勘案して年度単位で更新
※最長で着任日から3年（令和12年5月31日まで）
4. 募集ミッション・活動内容
以下の（1）～（8）の活動の内、いずれかの活動に取り組みます。

（1）地域と共に、萩城下町の魅力を未来へつなぐ活動

○支援団体：株式会社CASA

○活動地域：萩地域

○活動内容：城下町の文化資源を活かした観光促進、インバウンドを意識した関係人口の創出
城下町を中心としたネットワークの強化
空き家活用の促進

○求める人物像：地域の人と関わることが好きな方
歴史や文化のあるまちに魅力を感じる方
新しい挑戦をしてみたい方

(2)「美人の湯」阿武川温泉を中心とした観光事業に関する活動

○支援団体: 有限会社アクアグリーン川上

○活動地域: 川上地域

○活動内容: 温泉施設や宿泊施設の運営補助
施設利用者や地域住民との交流
施設や地域の魅力の発掘
SNS 等を活用した情報発信

○求める人物像: 人と関わることが好きな方

地方へ移住して新しい暮らしを始めてみたい方
観光や地域づくり、情報発信に興味のある方

(3) 萩の暮らしと、世界から訪れる人をつなぐ活動

○支援団体: 萩市ふるさとツーリズム推進協議会

○活動地域: 萩市全域

○活動内容: ホームステイ受入業務

情報発信(SNS 等)による活動促進

新規ホストファミリーの開拓、ホストファミリーとの意見交換などコミュニティ力の
醸成 等

○求める人物像: 英語を使いたい方

地域の人と関わりたい方

観光や交流の現場から、自分の生業を探したい方

(4) 農業を軸とした地域活性化及び「稼げる移住就農モデル」の実践

○支援団体: 山口あぶトマト部会 高俣支部

○活動地域: むつみ地域

○活動内容: 農業研修を通じた、夏秋トマト栽培技術、農業経営ノウハウの習得
農業や農産物の魅力を発信するPR活動
地域の農業担い手確保に向けた取組への参加
地域活性化に資する取組への参画

○求める人物像: 畑から始まる、新しい働き方に興味がある方

未経験でも学ぶ意欲があり、コツコツと継続して仕事に取り組める方
体を動かす仕事が好きで、屋外作業に取り組める方

(5) 須佐エディター ～地域と人をつなぎ、動かす活動～

○支援団体: 須佐おもてなし協会

○活動地域: 須佐地域

○活動内容: 地域の観光振興・産業振興の情報発信

地域内の事業者や作り手、来訪者などをゆるやかに繋ぐ活動

隊員自身の興味や得意分野を生かし、新しい企画や協働プロジェクトを育てる活動

○求める人物像: 人と話すこと、人を知ることが好きな方

地域の「面白い」を見つけ、自分なりの表現で伝えてみたい方

「完成された地域」より、「一緒につくる地域」に魅力を感じる方

(6) トマトを使った新商品を開発して地域を元気にする活動

○支援団体: 萩アグリ株式会社

○活動地域: 田万川地域

○活動内容: 農業に興味を持つ地域住民を増やす体験イベントの企画・運営

萩アグリの特産品を使用した新しい商品の企画・開発

道の駅「ゆとりパークたまがわや」、隣接する「田万川温泉」憩いの湯を活用し、

地域と人を結びつけるイベントの企画・運営

空き家をリノベーションし、人々が集える場所を創設し、地域に継続的な活力を生み出す活動

上記のミッションを通じ、定住または関係人口の創出を目指す

○求める人物像: 商品開発に興味がある方

イベントの企画・運営に興味がある方

将来的に起業や独立も視野に入れている方

(7) 有人国境離島でチャレンジ「稼げる移住就農モデル」の実践

○支援団体: 見島きゅうり部会

○活動地域: 見島地域

○活動内容: 農業研修を通じた、きゅうり栽培技術、農業経営ノウハウの習得

見島の農業や農産物の魅力を発信するPR活動

農業を軸とした見島の活性化

○求める人物像: 農業に興味がある方

島暮らしに興味がある方

「稼げる移住就農モデル」を目指してみたい方

(8) 国指定天然記念物である見島ウシ産地の保存及び見島の活性化に関する活動

○支援団体: 見島牛保存会

○活動地域: 見島地域

○活動内容: 天然記念物である見島ウシ産地の次世代への継承

持続可能な飼養体制の構築

耕作放棄地の有効活用による地域活性化

○求める人物像: 動物が好きな方

島暮らしに興味がある方

自然の中で働きたい方

地域とのつながりを大切にしたい方

5. 応募条件 ※次の要件をすべて満たす方

(1) 次の①・②のいずれかに該当する方

- ① 応募時点で3大都市圏をはじめとする都市地域等（詳しくはお問い合わせください）に住民票を有する方で、採用後、萩市に住民票を異動して居住できる方
- ② 他地域で地域おこし協力隊員として2年以上活動し、かつ、解職から1年以内の方で、採用後、萩市に住民票を異動して居住できる方

(2) 萩市が実施する「地域おこし協力隊インターン」または「おためし地域おこし協力隊体験ツアー」に参加した方。日程等の都合によりインターン、体験ツアーともに参加できなかった場合は、来萩し希望ミッションの支援団体と直接面談をした方。

※地域おこし協力隊インターン:令和8年9月1日(火)～9月30日(水)

おためし地域おこし協力隊体験ツアー:令和8年12月4日(金)～12月6日(日)

- (3) 普通自動車運転免許を有する方（実際に運転ができる方）
- (4) パソコン（ワード、エクセル、インターネット等）の一般的な操作ができる方
- (5) 雇用期間終了後も萩市に定住し、就業・起業する意欲のある方
- (6) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方
- (7) 市税等の滞納のない方

6. 勤務条件等

(1) 報酬 日額 12,520円

(月17日勤務の場合、212,840円 毎月変動あり)

期末手当 2回(6月、12月) 規定により支給

(2) 勤務時間 1日7時間45分、週4日勤務(土・日・祝日勤務あり)

(3) 身分 萩市会計年度任用職員

(4) 福利厚生等

- ① 健康保険(共済組合)、厚生年金保険、雇用保険の適用有り
- ② 住居は、原則、活動地域内の空き家等を萩市が借上げ、借上げ料は予算の範囲内で市が負担(引越し費用、光熱水費、生活用品等については自己負担)
- ③ 活動に必要な車両、事務用品、作業着等を用意

7. 応募方法・選考方法等

(1) 応募書類

- 萩市地域おこし協力隊申込書 ※所定様式(志望動機・自己PRを記入)
- 履歴書 ※様式任意(市販の履歴書等)
- 住民票
- 同意書 ※所定様式

(2) 選考方法

- ① 第1次選考(書類選考) 選考結果は1月下旬を目途に応募者全員に対し通知
- ② 第2次選考(面接) 第1次選考合格者を対象に2月下旬に実施予定

(3) その他

申込書及び募集要項は、萩市公式ホームページからダウンロード可

(<https://www.city.hagi.lg.jp/>)



8. 問い合わせ・応募先

〒758-8555

萩市大字江向 5 1 0 番地

萩市総合政策部萩暮らし応援課地域振興班

TEL : 0838-25-3356

FAX : 0838-26-3803

E-mail : teijyu@city.hagi.lg.jp

【地域おこし協力隊とは】

地域力の維持・強化を目的とする総務省の推進プロジェクトで、都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、最長3年間、地域協力活動に従事していただきながら萩市への定住・定着を図っていくものです。市と地域の受入団体（支援団体）で、定住に向けた起業・就業等のサポートをしていきます。

【萩市地域おこし協力隊の過去の採用状況】

- ・平成27年度 8名配置
- ・平成28年度 8名配置
- ・平成29年度 2名配置
- ・平成30年度 8名配置
- ・令和元年度 5名配置
- ・令和2年度 8名配置
- ・令和3年度 6名配置
- ・令和4年度 配置なし
- ・令和5年度 3名配置
- ・令和6年度 1名配置
- ・令和7年度 3名配置

（累計52名：現役5名、退任後市内定住者32名、転出者15名）

※令和8年7月1日時点